

科目名	キッズ実習Ⅱ	整理番号	
学科	ファッションクリエイター	期	通年
コース	ファッションクリエイターコースキッズ専攻		昼間
学年	3	授業形態	講義 20 % 実習 80 %
時間数	330	作成者	木村 有希

【科目の到達目標】

子供服の特徴を把握し、クリエイション力を高め、作品製作への総合的な力を付ける。
 様々なアイテム・素材の仕様を理解し、作品製作へと応用できる。
 企画・デザイン・パターン・縫製の一連の流れにのっとして作品製作を行う。

【科目の概要】

子供服のデザイナー・パタンナーになる為に、子供服としての特徴を把握し、
 各サイズに応じた仕様・バランスを考えて作品製作に取り組む。
 リサーチを行い、様々なアイテムをサイズ別に実物製作する。

【授業計画】

90分/コマ	前期		後期
1・2 3～8	・110cmパンツ・裁断・芯貼り 縫製	76・77 78・79	・110cmサイズの復習と各サイズの特徴 原型・トワール組
9・10 11・12 13・14 15～18 19・20 21～33	・110cmプレタ展の作品・素材選び 縫製仕様 パターン トワール組 裁断・芯貼り 縫製	80・81 82・83 84・85 86・87 88～97	・110cmデザインバリエーションのパターン トワール組 工業用パターン作り 裁断 縫製
34・35 36・37 38～40	・110cmスカート・パターン・トワール組 工業用パターン作り・裁断 縫製	98～101 102～105 106・107 108～113 114・115	・上コレ作品・パターン トワール組 裁断 仮縫い準備 仮縫い・補正 縫製 仕上げ
41・42 43・44 45・46 47・48 49～60	・110cmジャケットのパターン作り トワール組 工業用パターン作り 裁断・芯貼り 縫製	116～123 124・125	
61 62～65	・110cmTシャツの裁断(※パターンはパタメで作製) (ブルマ可) 縫製	126・127 128・129 130・131 132・133 134～143	・140cmデザインバリエーションのパターン トワール組 工業用パターン作り 裁断 縫製
66・67 68～73	・カバーオールのカット(※パターンはパタメで作製) 縫製	144・145 146・147 148・149 150・151	・90cmデザインバリエーションのパターン トワール組 工業用パターン作り 裁断 縫製
74・75	まとめ・作品発表・テスト	152～161	
		162・163	作品発表・まとめ
		164・165	テスト

【成績評価方法】

課題作品10点の評価 60%・・・評価シートによる 期末試験 30% 授業態度 10%

【教科書・参考書】

『ワンピース』『ブラウス』『スカート』『パンツ』『ジャケット』上田安子服飾専門学校 最新版
 教員作成『オリジナルプリント』

【教材・教具】

製図道具・洋裁道具一式

科目名	キッズ商品企画	整理番号	
学科	ファッションクリエイター	期	通年
コース	ファッションクリエイターコースキッズ専攻		昼間
学年	3年	授業形態	講義 45 % 実習 55 %
時間数	60	作成者	野田 光晴

【科目の到達目標】

実在する店舗または企業に対するアパレル企画と商品提案を通して、マーケティングと商品づくりを修得する。また、店舗や企業の企画担当者に向けて企画を提案し、リアルなプレゼンテーションを体験する。

【科目の概要】

メンズアパレル商品、店舗のリサーチと分析から企画を立案する。商品企画書類及び、実物サンプルの作成と発表。

【授業計画

90分/コマ

前期

後期

1	アパレル業界概要と就職指導	16	アパレルから学ぶ企画① ブランドとシーズンコンセプト
2	商品企画①企業デザインの考え方	17	アパレルから学ぶ企画② リサーチと分析
3	商品企画②商品の分析	18	アパレルから学ぶ企画③ 商品構成 1
4	商品企画③分析からのデザイン	19	アパレルから学ぶ企画④ 商品構成 2
5	商品企画④商品構成	20	アパレルから学ぶ企画⑤ 価格設定 I 価格の内訳
6	商品企画⑤販売方法	21	アパレルから学ぶ企画⑥ 価格設定 II 原価計算
7	プレゼンと評価	22	アパレルから学ぶ企画⑦ 価格設定 III 予算の組み立てと設定
8	企業分析:製造業と卸売業	23	アパレルから学ぶ企画⑧ VMD
9	ターゲットの設定とマーケット細分化	24	アパレルから学ぶ企画⑨ 販売促進
10	シーズンマーチャндаイジング	25	アパレルから学ぶ企画⑩ 顧客情報
11	期中の企画とデザインの見直し	26	アパレルから学ぶ企画⑪ 商品企画知識 1 アパレル基礎知識
12	企画の修正と追加の重要性	27	アパレルから学ぶ企画⑫ 商品企画知識 2 ファッション業界の情報 1
13	プレゼン ※テスト説明	28	アパレルから学ぶ企画⑬ 商品企画知識 3 ファッション業界の情報 2
14	課題確認とテスト前確認	29	アパレルから学ぶ企画⑭ プレゼンと評価
15	前期末テスト	30	後期末テスト

【成績評価方法】

企画書類と実物作の7点の評価 60%・・・評価シートによる 期末試験 30% 授業態度 10%

【教科書・参考書】

(財)専修学校教育振興会監修 『J検 情報デザイン 完全対策公式テキスト』 2010年初版第1刷

著者:山村貴敬 鈴木邦成 株式会社ナツメ社 『アパレル業界のしくみ』 2011年第2刷発行

【教材・教具】

筆記用具 フラッシュメモリ ウィンドウズ系コンピュータ アドビ社製『CS4』 マイクロソフト社製『オフィス2007』

製図、縫製用具式、ドローイング画材一式

科目名	キッズパターンメイキング	整理番号	
学科	ファッションクリエイター	期	通年
コース	ファッションクリエイターコースキッズ専攻		昼間
学年	3	授業形態	講義 20 % 実習 80 %
時間数	120	作成者	木村 有希
【科目の到達目標】 基本パターンからデザインパターンへの理想的な展開方法を習得。 あらゆるアイテムのデザインの工業用パターンを作成出来る様になる。			
【科目の概要】 子供服のデザイナー・パタンナーに必要なパターンメイキングを修得する。 各パターンをトワール組みし、体型、シルエットを把握する。			
【授業計画】 90分/コマ			
前期		後期	
1・2	就職試験対策①製図	31・32	製品研究①製図
3・4	就職試験対策①トワール組み、縫い代付け	33・34	製品研究①トワール組、まとめ
5・6	就職試験対策②製図	35・36	製品研究②製図
7・8	就職試験対策②トワール組み、縫い代付け	37・38	製品研究②トワール組、まとめ
9・10	概論・子供服のサイズ 110cm/パンツ製図、トワール組み、縫い代付け	39・40	製品研究③製図
11・12	概論・子供服のサイズ90cm、130cm原型作成	41・42	製品研究③トワール組、まとめ
13・14	ラグランパーカー製図	43・44	製品研究④製図
15・16	ラグランパーカートワール組み、縫い代付け	45・46	製品研究④トワール組、まとめ
17・18	ベビーTシャツ、カバーオール製図	47・48	製品研究⑤製図
19・20	ベビーTシャツ、カバーオールトワール組み、縫い代付け	49・50	製品研究⑤トワール組、まとめ
21・22	110cmジャケット+スカートのset up パターン	51・52	製品研究⑥製図
23・24	110cmジャケット+スカートのset up パターン	53・54	製品研究⑥トワール組、まとめ
25・26	110cmジャケット+スカートのset up トワール組	55・56	グレーディング
27・28	110cmジャケット+スカートのset up 縫代付き	57・58	グレーディング
29・30	テスト	59・60	テスト
【成績評価方法】 課題作品15点の評価 60%・・・評価シートによる 期末試験 30% 授業態度 10%			
【教科書・参考書】 教員作成のオリジナルプリント『パターンメイキング』・『パターングレーディング』 江副玲子『パターンメイキング』			
【教材・教具】 製図道具一式 ピンクッション・シルクピン・黒テープ・ルレット			

科目名	ファッションドローイングⅢ	整理番号	
学科	ファッションクリエイター学科	期	通年
コース	ファッションクリエイターコーススキズ専攻		昼間
学年	3	授業形態	講義 30% 実習 70%
時間数	120	作成者	大槻 剛

【科目の到達目標】

1年間終了時に、アパレルやコスチューム業界への就職対応のドローイング表現ができる。

【科目の概要】

アパレルやコスチューム業界で絶対必要なデザイン画を描く授業です。授業内容は、教科書や配布するプリントを使用し、そして黒板を使って重要ポイントを説明します。その後、各学生がデザイン画表現を行います。製作するデザイン画は、鉛筆描きや画材を使用しての着色など様々な表現を学びます。

【授業計画

90分/コマ

前期

後期

1・2	ヌード、顔、ヘア、手足の復習	31・32	全国ファッション画コンクール
3・4	アナライズ	33・34	ファッションクロッキー
5・6	就職対策(画材表現)	35・36	早描き
7・8	就職対策(ポージング)	37・38	アイテム画表現
9・10	就職対策(着装とハンイラ)	39・40	アイテム画表現
11・12	プレタ展の作品表現	41・42	アクセサリー表現
13・14	プレタ展の作品表現	43・44	アクセサリー表現
15・16	就職対策(パターンからデザイン)	45・46	アクセサリー表現
17・18	1920年から1990年代のイラストを学ぶ	47・48	トータルコーディネート表現
19・20	1920年から1990年代のイラストを学ぶ	49・50	加工指図書用のデザイン画表現
21・22	1920年から1990年代のイラストを学ぶ	51・52	加工指図書用のデザイン画表現
23・24	1920年から1990年代のイラストを学ぶ	53・54	創作ドローイングⅠ
25・26	デザイン画選手権の作品製作 1(ラフ)	55・56	創作ドローイングⅠ
27・28	デザイン画選手権の作品製作 2(下絵)	57・58	創作ドローイングⅡ
29・30	デザイン画選手権の作品製作 3(着色)	59・60	創作ドローイングⅡ

【成績評価方法】

課題作品の評価 60%、期末試験 30%、授業態度 10%

【教科書・参考書】

立嶋滋樹著『Creation Drawing』服飾手帖社2009年、高村是州著『ファッションデザインテクニック』グラフィック社2005年
NANCY RIEGELMAN著『COLORS FOR MODERN FASHION』NINE HEADS MEDIA

【教材・教具】

ケント紙、ドローイングペン、着色画材など

科目名	デザイン論Ⅲ	整理番号	
学科	ファッションクリエイター	期	通年
コース	ファッションクリエイターコースキッズ専攻		昼間
学年	3年	授業形態	講義 35% 実習 65%
時間数	30	作成者	濱屋 但

【科目の到達目標】

多様化するファッション業界の現状とマーケットのあり方を分析し、アパレル企画を立案する。
合わせて、分析力・発想力・表現力・計画性などを身につける

【科目の概要】

1・2年次に学んだ基礎知識をもとに、新たな情報やトレンドなどをプラスして企画を立案する

【授業計画】

90分/コマ	前期		後期
1	アパレル業界概要と就職指導	16	外部コンテスト
2	ブランド企画	17	外部コンテスト
3	ブランド企画	18	デザイン発想
4	ブランド企画	19	デザイン発想
5	ブランド企画	20	プレゼンテーション
6	ブランド企画	21	デザイン発想
7	ブランド企画	22	デザイン発想
8	ブランド企画	23	プレゼンテーション
9	ブランド企画	24	まとめ
10	ブランド企画	25	上田コレクション出品作品より
11	ブランド企画	26	上田コレクション出品作品より
12	プレゼンテーション	27	上田コレクション出品作品より
13	プレゼンテーション	28	プレゼンテーション
14	復習とまとめ	29	復習とまとめ
15	前期末テスト	30	後期末テスト

【成績評価方法】

課題 60%(小テスト含む) 試験 30% 出席 10%

【教科書・参考書】

ファッションマーケティング スタイリングブック

【教材・教具】

筆記用具 着色用具 カラーカード ファッション雑誌 他

科目名	コンピュータ演習Ⅲ	整理番号	
学科	ファッションクリエイター学科	期	通年
コース	ファッションクリエイターコースキッズ専攻		昼間
学年	3年	授業形態	講義 30 % 実習 70 %
時間数	120	作成者	野田 光晴
【科目の到達目標】 企画業務全般、即戦力の構築			
【科目の概要】 市場調査を基本に商品企画、ポートフォリオ作成。			
【授業計画 90分/コマ		前期	後期
1,2	PC基本操作① イラストレーターの基本操作	31,32	エクセル① 基本操作:表作成 基本編:領収書 指示書など作成
3,4	PC基本操作② イラストレーター的应用Ⅰ 便利ツールとキャラクター	33,34	エクセル② 基本操作:表作成 応用編:カタログ 企画書など作成
5,6	PC基本操作③ イラストレーター的应用Ⅱ オリジナルキャラクター	35,36	企画展示会の為のマップ作成① ブランドイメージマップ
7,8	企業デザインからマップ作成① 分析表マップ	37,38	企画展示会の為のマップ作成② 素材・色・付属・デザインマップ
9,10	企業デザインからマップ作成② 商品構成マップⅠ	39,40	企画展示会の為のマップ作成③ ハンガーイラスト・スタイル画
11,12	企業デザインからマップ作成③ 商品構成マップⅡ	41,42	企画展示会の為のマップ作成④ ハンガーイラスト・スタイル画
13,14	ポートフォリオ作成 ①作品集	43,44	エクセル③ 基本操作:表計算①
15,16	ポートフォリオ作成 ②作品集	45,46	エクセル③ 基本操作:表計算②
17,18	ポートフォリオ作成 ③作品集	47,48	企画展示会の為のマップ作成⑤ DM作成
19,20	ポートフォリオ作成 ①企業用	49,50	企画展示会の為のマップ作成⑥ パンフ・カタログ作成
21,22	ポートフォリオ作成 ②企業用	51,52	企画展示会の為のマップ作成⑦ パンフ・カタログ作成
23,24	ポートフォリオ作成 ③企業用	53,54	企画展示会の為のマップ作成⑧ ポスター作成
25,26	フォトショップ応用 表紙を作成①	55,56	イラストレーション① 上コレからのイラストレーション
27,28	フォトショップ応用 表紙を作成②	57,58	イラストレーション② 上コレからのイラストレーション完成
29,30	前期末テスト	59,60	後期末テスト
【成績評価方法】 課題 60%(小テスト含む) 試験 30% 出席 10%			
【教科書・参考書】			
【教材・教具】 パソコン			

科目名	縫製工学	整理番号	
学科	ファッションクリエイター学科	期	前期
コース	ファッションクリエイターコースキッズ専攻		昼間
学年	3年	授業形態	講義 80% 小テスト 20%
時間数	30	作成者	相馬成男

【科目の到達目標】

アパレル製品の企画・設計、工業生産（縫製・プレス）、出荷に至る各工程では、デザイナー、マーチャンダイザー、パタンナー、縫製担当者、生産管理者、品質管理者など多くの専門技術者・技能者が携わっており、それぞれの業務の基礎知識と技術、もの作りに対する考え方が理解できる人材育成を目指し、社会へ出て自分を取り巻く関係者と円滑に意思疎通が図れることができることを目標とする。

【科目の概要】

専門学校では注文服（オートクチュール）作りを主体に履修するが、社会へ出ると既製服（プレタポルテ）が主流であり、工業生産的のもの作りの道理、実務工程の知識を習得し、自分を取り巻く関係者と円滑に意思疎通が図れる技術者を養成するため、アパレル業・縫製加工業の役割、繊維製品の品質に関わる法律、JIS衣料サイズ、表素材・副資材の品質管理、工業パターン設計方法、縫製加工、生産工程管理・品質管理と原価計算を修得する。

【授業計画 90分/コマ】

- 第1週 ・縫製工学とは ・アパレル業と縫製加工業（Ⅰ）
- 第2週 ・アパレル業と縫製加工業（Ⅱ） ・衣服の品質に関わる法律（Ⅰ）
- 第3週 ・衣服の品質に関わる法律（Ⅱ）
- 第4週 ・JIS衣料サイズ
- 第5週 ・衣服の品質（Ⅰ）
- 第6週 ・衣服の品質（Ⅱ） ・原反検査（Ⅰ）
- 第7週 ・原反検査（Ⅱ）
- 第8週 ・副資材と付属品・・・芯地、接着芯地
- 第9週 ・副資材と付属品・・・裏地、縫い糸、ボタン、ファスナー、中入れ綿
- 第10週 ・工業用パターンと縫製仕様書 ・グレーディング
- 第11週 ・縫製準備工程
- 第12週 ・縫い目形式、工業用ミシン・縫合、工業用ミシン針
- 第13週 ・アイロン ・プレス
- 第14週 ・縫製工程の管理・・・生産システム、縫製工程表
- 第15週 ・縫製工程の管理・・・品質管理、原価計算

【成績評価方法】

- ・平常点（出席率、授業態度）・・・10%
- ・理解力（毎回の小テスト）・・・50%
- ・理解力（期末試験）・・・40%

【教科書・参考書】

・『縫製工学』齋藤景一郎著 2版 上田学園服飾手帖社2015年3月1日発行

【教材・教具】

- ・教科書（適宜配布資料）
- ・筆記具

科目名	西洋美術史	整理番号	
学科	ファッションクリエイター学科	期	前期
コース	ファッションクリエイターコースキッズ専攻		昼間
学年	3年	授業形態	講義 100 %
時間数	30	作成者	高瀬博文

【科目の到達目標】

主として近世(ルネサンス)から現代美術に至る知識を獲得し、これまでの流れを踏まえ、その先端としての創作ができる人材を育成する。

【科目の概要】

初期ルネサンス美術から20世紀後半の西洋美術の歴史を通覧するとともに、各時代の代表的な画家や作品について解説する。また二回に一回(30分程度)4~5人である作品について考え結論を出すというグループワークを行う。

【授業計画 90分/コマ】

- 1 初期ルネサンス美術1:マザッチョ、ピエロ・デラ・フランチェスカ、ボッティチェリなど
- 2 初期ルネサンス美術2:ルネサンス美術の特徴、遠近法(透視図法)とはなにか
- 3 盛期ルネサンス1:レオナルド・ダ・ヴィンチについて
- 4 盛期ルネサンス2:ミケランジェロ、ラファエロなど
- 5 マニエリスム美術:ティントレット、ブロンズイーノなど
- 6 バロック美術:ヴェルフリンによるバロック美術解釈、ルーベンス、ベラスケスなど
- 7 ロココ美術:ロココの特徴、ヴァトー、フラゴナールなど
- 8 19世紀の美術1:新古典主義、ロマン主義
- 9 19世紀の美術2:リアリズム、マネの作品、印象主義
- 10 19世紀の美術3:後期印象主義、世紀末美術
- 11 古代~中世の美術1
- 12 古代~中世の美術2
- 13 20世紀の美術1:キュビズム、ダダイズム、シュルレアリスムなど
- 14 20世紀の美術2:第二次世界大戦後の美術
- 15 全体のまとめ、テスト問題の傾向

【成績評価方法】

平常点(演習問題、グループワーク、授業態度など)50%、テスト(期末一回)50%で評価を行う

【教材・教具】

教科書:千足伸行監修 『新西洋美術史』(西村書店)

【教材・教具】

科目名	ファッションビジネス論Ⅲ	整理番号	
学科	ファッションクリエイター学科	期	前期
コース	ファッションクリエイターコース キッズ専攻		昼間
学年	3年	授業形態	講義 100%
時間数	30	作成者	秦野知邦

【科目の到達目標】

- ・ファッションを通じて、社会に貢献できる社会人としての知識や考え方の基礎を身につける。
- ・社会人としてのコミュニケーションの能力を高め、即戦力としての知識や行動力を身につける。
- ・一人ひとりの目標を明確にし、強い意志でその目標に向かって行動する姿勢を身につける。

【科目の概要】

ファッションビジネスを業態や職種を通じてその仕事の中身を理解し、なぜそうなのかを考える
グループミーティングやプレゼンなどを取り入れ、自分の言葉や行動で表現する。
最新の業界の情報を新聞やリサーチなどで自分で行動して調べ、ファッションビジネスを理解する。

【授業計画 90分/コマ】

- 1 世界のコレクションとプロモーションについて
- 2 即戦力⇒企業が求める人材とは
- 3 プロフェッショナルとはについて話
- 4 セレクト系・メーカー系・グローバル系SPA AIについて
- 5 タイプ別SPAのショップをリサーチする
- 6 タイプ別SPAを比較して分析する
- 7 就活用としてのリサーチ資料を作成する
- 8 資料内容をグループミーティングでプレゼン ンする
- 9 ファッションビジネスのトレンドを追う
- 10 ファッションビジネスのトレンドを検証する
- 11 ファッションブランド戦略について
- 12 ブランディング・ブランドエクイティについて
- 13 即戦力としての計数知識
- 14 仕事への自覚と準備
- 15 期末テスト

【成績評価方法】

- ・ 授業における評価 40%
- ・ プレゼンテーション 30%
- ・ 期末試験 30%

【教科書・参考書】

日経MJ ・ 織研新聞 ・ 読売新聞 ・ WWD ・ プレジデント

【教材・教具】

ノート ・ 筆記用具